

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター

発刊者(有)フロムワン

川口市戸塚1-4-29-1F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242



代表 山本 達也

取り扱い業務

FAX/複合機

マルチメディア等ソフト

業務用IP電話システム

電話工事/LAN工事

インターネット環境のコンサルティング

『1から』通信

発行部数 480部 平成29年春号(47号)

やっと春が訪れました。今年もまた、新たな旅立ちと出会いの季節がやってきましたね。フロムワン山本です。

うちの弟君も、おかげさまで小学校を無事卒業できました。卒業祝いもかねて、前から欲しかったゲームをプレゼント。

ゲームにはあまりいい顔をしない私に対して、中学入学後は姉ちゃんと同じ、剣道部に入部予定の弟君。

体がなまらないよう入部まで毎日素振りをかかさないうから！という、固い決意を表明して手に入れたプレゼントのはずが

やっぱり、彼はやらかしちゃいました(泣) 春休みに入って数日後、帰宅した私、

どうよ。春休みのんびりできてるか？」 満面の笑みで礼を言う息子、

うん！このゲーム楽しい。お父さんありがとう！」 おう、お前も俺と頑張るって約束したしな」と

私が応えたその時です...。彼はキョトンとした顔で澄んだ眼差しを私に向ける

まさか、嫌な予感、こう尋ねました。 えっ、なんか...あつたつけ？」

...で、出た！奴の必殺技 都合の悪いことは右から左へ受け流す、の術。」

お前の師匠は、ムーデー勝山氏か！ ちよつと懐かしい そんなこんなで先が思いやられながらも、

まずは元気で無事卒業してくれたことに感謝。 いろんな意味で溢れそうになる涙をこらえ、 ニュースレター春号です。



お役立ち情報

(ネットワークセキュリティ対策について まとめ)



2015年の中盤ごろから、一時ちょっとした騒ぎになったマイナンバー制度。そのセキュリティ対策の一つとして、前号まで6回にわたって【UTM】概要をお伝えしてきました。

その1年半の間にも、ネット関連の犯罪はますます巧妙になり、トラブルも絶えません。現在ではマイナンバー対策というよりも、事業所内のネットワークセキュリティを確実に一括管理したいという目的で、関心を寄せられている事業所様が多くなっています。

今回は、これまでの6回でご紹介した内容をおまとめし、別綴させていただきました。復習もかねて、簡単に全体をイメージしていただくことができるのではないかと思います。ぜひご覧になってみてくださいね。

おすすめ本



<究極の身体>

著者 高岡 英夫

「身体シリーズ」今回で第4弾。

またもや前回からずいぶん間が空いてしまいましたが（汗）その名も「究極の身体」

人間は脊椎動物であり、大海を泳ぐ魚類から進化した四足動物の身体性をDNAに宿している……。

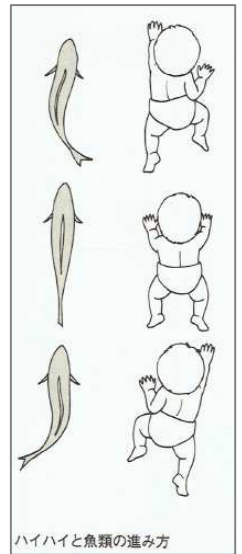
もともと、私自身の頸椎の不調からお届けし始めたこのシリーズ。初めの主旨から、なんだかちょっと遠くへ来すぎちゃった感じがしますが……

ともあれ内容は、人間の身体には魚類が棲んでおり、その魚類性を引き出すこと（背骨・脊椎をいかに構造通りに使い切るか）が、人類の究極の身体運動を生み出す。というものです。

著者の高岡氏は独特の方のようで、熱心なファンも多い一方、アンチな方もいらっしゃるようですが、読み物として面白く、350Pのかなりボリュームのある本にもかかわらず時間はかかりましたが、なんとか読み切ってしまいました。

身体の調子を整えるため、というよりは、一流アスリートと呼ばれる人々は何故、そのずば抜けたパフォーマンスを発揮できるのか？に興味がある方ご一読いかがでしょうか？

魚 と 人間



【編集後記】

さて、大事なところで得意の必殺技を惜しみなく繰り出してしまった弟君。姉ちゃんに強く勧められていたにもかかわらず春休みはゆっくりしたいからと、頑なに断っていた春休み中の「体験入部」。罰？として春休み中、「毎日」体験させて頂くことになりました。

部活に通うお伴ができて上機嫌のお姉ちゃんとゲームを取り上げられるくらいなら、と覚悟を決めた弟君。中学校までの坂道を、毎日二人で立ち漕ぎしながら、自転車で部活に通っていた様子です。

そういえば先日、小学生の間お世話になった剣道クラブの謝恩会で「お姉ちゃんはしっかりしてたけど、弟はやっぱり性格がどことなくお父さん似だよ〜」（笑）と先生がおっしゃっていたのを思い出しました。

や、やっぱり師匠は……この俺だったのか。（こんなときこそ、右からひだりへ……）

それではまた次回夏号で！



UTM おまとめ

【保存版】2017年4月作成

中小企業のネットワークセキュリティに役立ち、マイナンバーセキュリティ対策の一つとしてあらためて注目されている、【UTM】を紹介しています。

●背景として・・・

マイナンバー制度ガイドラインには、

従業員はもとより・クライアント・お客様のマイナンバー情報を扱う事業者は

「個人情報の適切な管理義務・責任」があり、

「情報システムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから**保護する仕組み**を導入し、適切に運用すること。」とされています。

もし、対策を怠り情報が漏えいした場合には、罰則もありますよ。ということから

小規模事業所向けの、ネットワークセキュリティ商品である【UTM】が注目されているということなんです。

情報管理には、外部の業者など第三者への管理業務委託も考えられますが

自社で管理し「コストや運用管理の負担は軽減したい」という場合は

運用が簡単で低コストな**UTM**で、対策強化するという方法もあり、

このUTMは上記ガイドラインの「保護する仕組みを導入し、適切に運用する」に該当します、

ということでしたね。

●そもそもUTMとは？

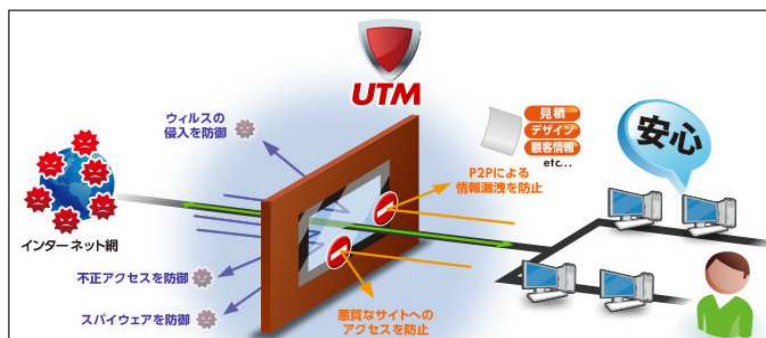
社内のパソコン達（ネットワーク）の出入り口に設置することにより、

様々なインターネット経由の脅威トラブルに備えるものです。

- ・カード番号が盗まれる。/電子メールが盗み見られる。
- ・顧客情報などの重要データの漏えい。

などの対策・検知・防止を目的とし

複数のセキュリティ機能を有した機器の事です。



●今なぜUTMなの？

近年では

- ・ネットバンキングを使っている企業・ホームページをもつ企業
- ・重要な情報を、パソコンで管理している企業

が多くなり、それにとまってインターネット経由のトラブルも多発するようになっていきます。

近年のネットトラブルの背景と、事業者のマイナンバー情報管理義務の件が重なり

比較的、コストや手間が掛からずに高度なセキュリティが、手軽に組めるという理由でUTMがあらためて、見直されているのです。

● 【UTM】の具体的な機能は？

●ファイアウォール機能

外部からの不正アクセスを防ぎます。

●迷惑メールブロック機能

ウイルスが添付されたメールや不要なメールをブロックします。

●Webアンチウイルス機能

ホームページ閲覧等によるウイルス感染を防ぎます。

●IPS（侵入検出、防止）機能

インターネットからの不正な通信を検出遮断することができます。

●URLフィルタリング機能

業務に関係のないホームページの閲覧を抑制することで業務効率のアップにつながります。

これらの機能が、ネットワークの出入り口に設置された1台のUTMに集約されているため、パソコンの入れ替わりが多いネットワークでも、楽に一元管理ができるのが特徴です。

● 【UTM】とノートンやウィルスバスターなどの【セキュリティソフト】の違いは？

社内のネットワークをマンションなどの集合住宅に例えてみましょう。

【PCごとのセキュリティソフトは】

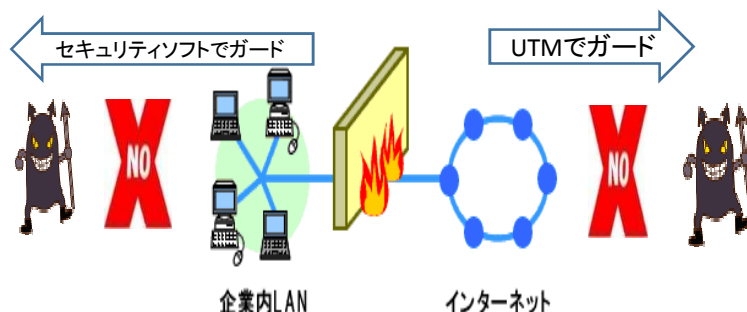
セキュリティソフトは、入り口や各階へは外部から誰でも自由に出入りが出来るマンション(ネットワーク)の中で、各部屋(PC)ごとに鍵をかけて防犯対策をしている、といったイメージです。よって更新をしていなかったり、ライセンス期限の切れたPCはカギをかけ忘れたままの部屋。ということになります。

【対して、UTMはというと】

マンション(ネットワーク)の玄関が管理人付きのオートロックの集合玄関になっているというイメージです。外部からの侵入に出入り口で対策しますので、万が一、セキュリティソフトライセンス切れのPC＝(鍵のかけ忘れた部屋)がネットワーク上にあっても不審者の侵入を、玄関口でブロックします。ただしネットワーク内部(マンション内)に潜んでいるリスクには、対応できません。

より安全な運用の為には、玄関からの脅威と、内部からの脅威に備え集合玄関をオートロックにし、更に各部屋の鍵をしっかりとかける

【UTM】と【セキュリティソフト】のWガードをお勧めします、ということでした。



● 【UTM】と【セキュリティソフト】を一緒に管理できないの？

UTMにはセットで付属セキュリティソフトが用意されています。

同時に導入するかどうかは、もちろん任意で選択できますが、

Wチェックでより安全に、より簡単に一元管理するためには便利なパッケージ商品です。

● 付属のセキュリティソフトにはどんな機能があるの？

内部からのリスクに備えるためのUTM付属セキュリティソフトの機能として

○ 集中監視セキュリティ

更新期日が過ぎていないか、最新の各クライアントパソコンを管理

○ USBセキュリティ

USBメモリの実行時に自動でスキャン、問題あれば警告、USBメモリからのウイルス感染を防ぎます。

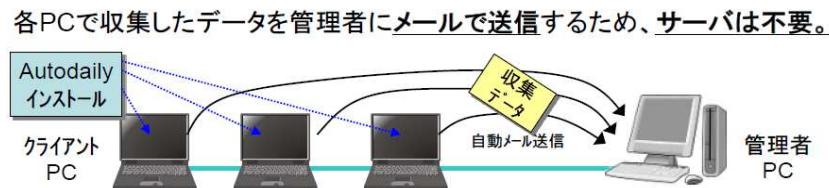
○ 内部統制セキュリティ

パソコンの利用時間・使用アプリケーション・インターネットの閲覧履歴・プリンター出力内容など業務に無関係な操作を監視・抑止できます。

等が主な機能として挙げられます。

● 集中監視・USBセキュリティは解るけど、「内部統制セキュリティ機能」って？

この内部統制セキュリティ機能はPCの使用時間、作業内容・時間等を「自動的」に情報収集し、各PCごとの作業状況を管理者に、メールで報告します。



プリント出力にも、印刷日時やコンピューター名、部署などどのPCで・何を・どれくらいプリントしたのかデータとして自動収集します。さらに収集したデータを、「日報」「週報」「月報」のいずれかで自動で集計し、管理者にメールすることでトラブルや情報漏洩リスクに備える機能です。

UTMそのものは=外部からのリスクに備えるもの。

付属セキュリティソフトは=ネットワーク内部から発生するリスクに備えるもの。

両方パッケージとして運用することが出来れば、より一元管理を楽に、より安全に運用できますよ、ということなんですね。

いかがでしたか？

今や企業の仕事や情報管理にも、インターネットやパソコンが欠かせない時代になってしまい、ネットワークセキュリティの為の商品やサービスが、色々な形で提供されています。

UTMも、その中の一つとしての商品です。

ごくごく簡略化してしまいましたが、ぜひご参考ください。